

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅢ Standard
授業数	3		

◆ 学習目標

3			
2	長文問題できちんと文中に根拠を持って選択肢を選別することができる。	速読の力をつけ、初見の問題にも自信を持って取り組む姿勢を持つ。	英語を自由自在に読んだり聞いたりできるようになり、総合的な英語力を獲得する。
1	英語の長文を読破し、問題の指示や選択肢の英語を不足なく理解することができる。	英語の長文を正確に読んだり聞いたりすることができ、内容を要約して解説できる。	英文の内容から新たな発見や視点を獲得し、見識を広める。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆教材

書 名	出版社
NEO 現代を読む Standard	いいずな書店

◆評価材料

項 目
定期試験
授業内課題
授業内小テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	問題演習：教科書英文精読・要約 問題演習：IELTS問題演習 問題演習：入試英文読解・リスニング演習
2	問題演習：教科書英文精読・要約 問題演習：共通テスト対策問題演習 問題演習：入試英文読解・リスニング演習
3	

主な活動

教科書の英文読解問題を基準に、入試で取り上げられやすいトピックについて知識を深め、関連する入試過去問題に取り組む。文章の内容を要約したり、自分の意見を書いたりすることで英語のアウトプットも行う。共通テスト、入試過去問を中心にリスニング力の強化を、Z会ライティングを通してライティング力の強化を図る。

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	英語コミュニケーションIII Advanced
lesson/wk	3		

◆ Learning Goals

3	Identify the language skills, competencies, and test taking strategies necessary to achieve English proficiency test goals.	Critically evaluate and construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate creative and original solutions, arguments, and ideas.
2	Understand the language skills, competencies, and test-taking strategies they currently use.	Construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate solutions, arguments, and ideas.
1	Understand the English proficiency tests and scores necessary to enter their desired university.	Construct logical statements and responses.	Generate arguments and ideas.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

1. Autonomous Learning	Monitoring, defining, prioritizing, and completing tasks without teacher oversight.
2. Academic Skills	Selection and application of appropriate test-taking strategies and academic skills.
3. Language Proficiency	Language skills and competencies necessary to achieve the student's university entry goals.

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	Publisher
N/A	N/A

◆ Evaluation/Assessment Method

Element
Academic speaking skills
Academic writing skills
Test taking skills

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Exploration of English proficiency tests (IELTS), effective strategies, and required English skills and competencies, integrated with academic content.
2	Exploration of English proficiency tests (TOEFL iBT), focused practice, test-strategy development, and academic content. Term research paper.
3	

Main Activities
Discussions and critical thinking activities based on content Independent research and study Practice tests

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	論理・表現III Standard
授業数	3		

◆ 学習目標

3		志望校の試験問題傾向から、自身の英語学習法を創造する。	受験や検定試験という枠を超えて、言語学習の本質に目覚める。
2	入試レベルの問題に取り組み、解説を読んで理解できる。	志望校の問題から傾向と対策を理解して、実践できる。	英語学習を通して、自身にとって普遍的な学習メソッドを確立し、発話・記述できる。
1	高校で履修した文法事項を不足なく収めており、問題集を用いて独習できる。	効率的な学習方法を発見し、それを実践してさらに実力を高める。	文法や語法を理論的に理解でき、単純な暗記に頼らない本質的な英語学習ができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	問題解決能力
-----	--------

◆教材

書 名	出版社
FOCUS和訳編 ターゲット1900	Z会出版 旺文社

◆評価材料

項 目
アセスメントテスト
授業内単語テスト
授業内課題・提出物

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	FOCUS：第1章～第12章 ターゲット1900：1536～1635(春休み)、1636～1800 時制、文型、助動詞、受動態、不定詞、動名詞、分詞、比較、名詞・代名詞、関係詞、仮定法、接続詞
2	FOCUS：第13章～第25章 ターゲット1900：1800～1900(夏休み) 前置詞、否定、強調・倒置、挿入・省略、呼応、語順・疑問、動詞の語法、形容詞・副詞の語法、数量表現、動詞の熟語(1)、動詞の熟語(2)、形容詞・副詞の熟語、名詞・前置詞の熟語、多義語、会話表現
3	

主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・和文英訳の演習に取り組む ・文法問題の演習に取り組む ・単語テスト ・アセスメントテスト

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	論理・表現III Advanced
lesson/wk	3		

◆ Learning Goals

3	Independently research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate pertinent university interview questions. Locate reliable sources of information related to possible university choices.	Critically evaluate and construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Generate creative solutions, arguments & ideas. Construct logical arguments and support with a range of evidence and examples.
2	Research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview questions. Locate sources of information related to possible university choices.	Construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Construct logical solutions, arguments and support with a range of evidence and examples.
1	List the key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview answers. List sources of information related to possible university choices.	Construct ordered and logical statements for both essays and interview questions.	Construct arguments and support with evidence and examples.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

① Investigation	② Initiative
-----------------	--------------

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	publisher
N/A	N/A

◆ Evaluation/Assessment Method

element
Reflection
Essay
Interview

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Term 1.1 Survey College Admissions Essay Cover Letter MITA University Application Cover Letter Diagnostic E-mail etiquette Term 1.2 Example Essay Activity College Essay Final Planning Write your final Essay
2	Term 2.1 Guess some Interview Tips Interview Schedule Survey Interview Seminar Basic Prep Interview etiquette Term 2.2 University Application Reflection My Name
3	N/A

Main Activities
Current events presentations, writing etiquette practice, interview etiquette practice.

学年	高校3年	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	古典探究
授業数	4時間/週		

◆ 学習目標

3	文法事項について、応用的な深部まで理解し、他の文法事項と結びつけて理解する。	応用・発展問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、深く考察し、日本への理解を深め、世界に発信できる人材となる。
2	文法事項について他の文法事項と結びつけて理解する。	標準問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、書かれた内容から新たな価値観を生み出し、実生活に活かす。
1	文法事項について、基本的な原則を理解する。	基本問題において、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じ自らと向き合い、主体て、的な学習へ向かう。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

異文化理解	探究心
-------	-----

◆教材

書 名	出版社
2026 共通テスト対策【実力養成】重要問題集	ラーズ

◆評価材料

項 目
小テスト/ノート/発表内容
定期テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	共通テスト対策問題 古文/漢文
2	共通テスト対策問題 古文/漢文 国公立大2次試験/私大個別日程入試過去問
3	授業なし

主な活動
本文の精読 品詞分解 書き下し 現代語訳 問題演習 ペア・グループワーク 解説の発表

学年	高校3年生	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	現代文演習
授業数	3時間/週		

◆ 学習目標

3	・テキストに書かれていない背景についても理解できる。 ・テキストが書かれた背景や文脈について自分で調べることができる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化したうえで、他者の意見を踏まえて、深化させることができる。	・テーマについて、他のテーマや分野へと発展させて思考を広げることができる。
2	・テキストに書かれていることを正確に理解できる。 ・分からない言葉について、自分で調べることができる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化できる。	・テーマについて、他言語や他文化と比較したうえで、自分なりの意見を表明することができる。
1	・テキストに書かれていることを理解できる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分で考えられる。	・テーマについて、他言語や多文化で比較をしたうえで検討をすることができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆ 教材

書 名	出版社
共通テスト国語対策問題集	桐原書店
2025共通テスト実戦問題 パックV (国語)	駿台文庫
※適宜、プリントを配布する	

◆ 評価材料

項 目
定期試験
小テスト
提出物

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	・共通テスト対策演習 ・読解演習 - 私大対策(多肢選択) - 国公立大・推薦入試対策(記述回答作成)
2	・共通テスト対策演習 ・読解演習 - 私大対策(多肢選択) - 国公立大・推薦入試対策(記述回答作成)
3	※授業なし

主な活動

・問題演習 - 独力での演習問題読解 - 相互解説・意見の共有 - 板書・スライドによる解説

学年	高校3年	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	国語演習
授業数	2時間/週		

◆ 学習目標

3	文法事項について、応用的な深部まで理解し、他の文法事項と結びつけて理解する。	応用・発展問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、深く考察し、日本への理解を深め、世界に発信できる人材となる。
2	文法事項について他の文法事項と結びつけて理解する。	標準問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、書かれた内容から新たな価値観を生み出し、実生活に活かす。
1	文法事項について、基本的な原則を理解する。	基本問題において、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じ自らと向き合い、主体て、的な学習へ向かう。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

異文化理解	探究心
-------	-----

◆教材

書 名	出版社
過去問プリント	

◆評価材料

項 目
小テスト(文学史を予定)
ノート等の提出点
授業時間内試験

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	国公立大2次試験に対応できる読解力・記述力の強化
2	国公立大2次試験に対応できる読解力・記述力の強化
3	授業なし

主な活動
問題演習 記述添削 グループワーク

学年	高校3年	コース	ISC
教科	地理歴史	科目名	日本史探究α
授業数	6時間／週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、その歴史的意義を説明できる	
2	①重要な歴史用語の説明ができる。 ②歴史事項の流れを理解できる→〈時代整序〉 ③単元内容を理解できる→〈正誤判定〉	〈B①をふまえ…〉 ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②歴史事象の原因を説明できる。 ③歴史事象の結果を説明できる。	
1	①問いに対し、歴史用語を的確に答えることができる。	①資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ③前後の時代や同一時代の異なる2つ以上の事象の関連性に気づける	
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆教材

書 名	出版社
プリント 詳説日本史(教科書) 新詳日本史(資料集)	山川出版社 浜島書店

◆評価材料

項 目
定期考査
朝学テスト
課題

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	第Ⅲ部 近世 第9章 幕藩体制の成立と展開(江戸時代前期・中期) 第10章 幕藩体制の動揺(江戸時代後期) 第Ⅳ部 近代・現代 第11章 近世から近代へ(幕末) 第12章 近代国家の成立(明治時代前期) 第13章 近代国家の展開(明治時代後期)
2	第14章 近代の産業と生活 第15章 恐慌と第二次世界大戦(大正時代・昭和時代戦前) 第16章 占領下の日本(昭和20年代) 第17章 高度成長の時代(昭和30～50年代) 第18章 激動する世界と日本(平成時代) テーマ史
3	

主な活動
講義・グループワーク・問題演習など

学年	高校3年生	コース	ISC
教科	地理歴史	科目名	世界史探究a
授業数	6時間/週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、その歴史的意義を説明できる	
2	①重要な歴史用語の説明ができる。 ②歴史事項の流れを理解できる →〈時代整序〉 ③単元内容を理解できる →〈正誤判定〉	〈B①をふまえ・・・〉 ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②歴史事象の原因を説明できる。 ③歴史事象の結果を説明できる。	
1	①問いに対し、歴史用語を的確に答えることができる。	①資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②時代の前後の関連性に気づける。 ③同一時代の異なる2つ以上の事象(地域など)の関連性に気づける	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②歴史事象をふまえ、現代の諸課題との関連性に気づくことができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆教材

書 名	出版社
『詳説世界史探究』	山川出版社

◆評価材料

項 目
定期考査
授業内課題
朝学・課題テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	近世ヨーロッパ世界の動向 産業革命と環大西洋革命 イギリス優位と欧米国民国家の形成 アジア諸地域の動揺 帝国主義とアジアの民族運動 第一次世界大戦と世界の変容
2	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 冷戦と第三世界の台頭 冷戦の終結と今日の世界
3	

主な活動
講義・グループワーク・問題演習

学年	高校3年	コース	ISC
教科	公民	科目名	必修選択 政治経済
授業数	6時間／週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、仕組みや効果がもたらす社会的意義を説明できる	
2	①重要な政経用語の説明ができる ②政治・経済の仕組みが成立する流れを理解できる→〈仕組みと効果の理解〉 ③単元内容を理解できる→〈正誤判定〉	①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②社会事象に対応する仕組みやその効果を説明できる。 ③社会事象に対応する仕組みやその効果の結果を説明できる	①C1の①の問いに対する仮説を立てることができる ②現代の課題を解決するための仮説を立てることができる ③現在の課題をふまえ、未来に起こり得る問いを立てることができる。
1		①仕組みや制度の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②社会状況の関連性に気付ける。 ③仕組みと効果について複数の関連性に気付くことができる。	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②現代の諸課題と政治・経済の関連性に気づくことができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心 生産性	
---------	--

◆教材

書 名	出版社
詳述 政治・経済(教科書) 詳述 政治・経済演習ノート(副教材) 問題演習用プリント 論述演習問題用プリント	実教出版 実教出版

◆評価材料

項 目
定期考査
授業内、授業外課題に対する評価
小テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	経済体制の違い、市場経済の仕組み、通貨・金融・財政の仕組み、国民所得と景気変動、戦後の日本経済と諸問題、国際経済の中の日本、国際政治と地域紛争、論述力の養成と共通テスト対策課題
2	国家成立の思想・国家の諸原則・人権保障の原理・人権の歴史、世界の政治制度、日本国憲法の制定、日本国憲法の三大原理、日本国憲法の政治制度(国会・内閣・裁判所・地方自治)現代政治の諸問題、論述力の養成と共通テスト対策課題
3	

主な活動
講義・グループワーク・問題演習